



さわやか

NO. 59

2021年1月発行

栄区文化協会

<http://sakae-bunkyo.com/>

砂丘遙か

栄区美術家協会
関口 照雄

油彩(F120)

継承される文化のこころ

栄区文化協会 会長 小華和 紘記

あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年を迎えたことと思います。

昨年はコロナ騒ぎに翻弄された一年間でした。6月から再開した常任理事会の場では区民芸術祭実施に向けて淡々と取り組む姿勢に区の文化を絶やさない無言の意志を、ガイドラインに従い整然と観覧戴いていた来場者の皆様に文化芸術に対する意識の高さを感じました。

今年は栄区文化協会設立25周年の年です。文化協会の活動環境の変化、コロナ禍を機に様々な仕組みが変わろうとしています。25年の歴史と実績、培ってきた土壌を生かした新しい文化協会の形を構築しなければと思います。

関係する皆様には引き続きご支援ご協力を賜りたくお願い致します。

皆様にとって輝かしい年でありますように祈念致します。



皆様の活動は人々の大きな心の支え

栄区長 富士田 学

あけましておめでとうございます。

皆様には、幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な行事が中止を余儀なくされ、皆様におかれましては、活動場所の確保や感染症拡大防止対策など、大変な状況であったことと思います。そのような中、栄区民芸術祭を開催いただきましたことは、皆様の強い思いと実行力の賜物であり、敬意を表しますとともに、あらためて感謝申し上げます。

社会情勢は、日々変化しており、生活様式が変わり、不安や緊張が渦巻いるこんな時だからこそ、皆様の活動は、人々の大きな心の支えとなります。今後も引き続き、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展を祈念し、挨拶とさせていただきます。



特集 1 栄区民芸術祭 2020

《創作・教養》

生け花展 (10/15~10/17)

リリス

鷺川沿いを歩いたのどかな春の日から一転。コロナ感染症の話題ばかり、華道会員から駅の花どうしましよう。総会は、区民芸術祭は、心の声。常任理事会での感染予防対策、事務局さんの気配りがあり、無事に「生け花展・体験教室」も終えることができました。

コロナ感染症が心配で不参加の会員もいましたが会場は秋の気配をたっぷり表現できた作品でした。搬入日の生け込みの様子を見てくださった華道関係者から「私が経験したことが無い穏やかな雰囲気で展示作業をしていましたね」と一言いただきました。ご来場くださった方にご芳名記帳をお願いしました。結果が出るまで3週間、ご無事をお祈りします。

栄区華道協会 高橋理智



盆栽・山野草・こけ玉展 (10/15~10/17)

リリス

【盆栽展示会】今回からリリスでの山野草展・生け花展との同時開催となり、お客様も3つの展示会を楽しんでいました。展示場が少し狭く15席となり、また実演席が一緒のため、展示の雰囲気を心配しましたが、明るく見易い会場で違和感なく実施できたと思います。3者のコラボ展示も次回はもっと充実したいと考えます。



【山野草・こけ玉展示会】強い異常気象の影響を受けながらも、会員の努力により季節に合った作品が多数出品された。秋の野の花たち、紅葉した木々、赤や青の実を付けた草木が会場に秋の季節感を運びました。県内随一の「横浜山草会」の会長が来場され、「良い作品がたくさん展示されました」と、好評価をいただいた。



栄区園芸協会 植松一榮、松澤淑雅

写真展 (10/18~10/22)

リリス

新型コロナウイルスの影響は各分野の芸術祭にも脅威をもたらしましたが、幸いにも写真展は開催することができました。コロナ禍の中、大勢の方が足を運んで



栄区長さん(一番左)観覧くださいましたことにお礼申し上げます。

撮影会にも行動の制限があったりして、作者が目指していた作品が出来なかつたのでは?と心配もされましたが、多種多様の素晴らしい作品が会場を満たしていました。中でもっとも感銘を受けたのは学生さん(山手学院)方が身近なシャツターチャンスを捉えていることでした。校内や校内から見える風景など・・・良い作品でした。

フォト SAKAE 野仲加津子

書道展 (10/23~10/27)

リリス

本書道展には一般公募3点を含む書作品51点と篆刻作品30点が出展されました。その一つに数えられた篆刻合同作品は、「国破れて山河あり」で始まる杜甫詩「春望」の8句を、篆友会会員が1句ずつ8枚の粘土板に彫り込んで焼き、それに朱色を施してから再度焼いたもので、多くの来観者の注目を集めました。



今年は全国的なコロナ禍下にあっても、来場者数の際だった減少ではなく、例年通り全国紙美術新聞の記者取材があり、現・元両区長も来観されました。また会期後にはタウンニュースに「個性豊かな書作品一堂に」と題した記事が掲載されました。一方、年賀印創作教室では6名の受講者たちが協会員講師の指導を受けながら賀印や自印を作りました。



栄区書道協会 柳田煌海

美術展 (11/4~11/8)

リリス

2020 栄区芸術祭の美術展が 11 月 4 日～8 日まで 区民文化センター のリリスで開催され、延べ 620 名の観覧者がありました。コロナ禍の折 受付における検温、署名やソーシャルディスタンスの実施、観覧における一方通行、などの注意をしながらご高覧いただきました。毎年行われる展覧会とは雰囲気が少し異なりましたが、皆様の絵画を見る情熱はいささかも変わらず熱心にご覧になっていました。

11 月 6 日には栄区長の富士田様にもご高覧いただきました。一点一点の絵画について「この絵は影の部分が素敵だな」とか「この絵の色合いは素晴らしい」とか絵画鑑賞を楽しんでいました。栄区での絵画における文化活動をさらに盛り上げる力をいただいたいのような気がしました。

栄区美術連盟 山田 睿



第35回栄区美術家協会展 (11/15~11/19)

リリス

今回は、コロナ禍中での開催で、感染防止対策に神経を使いましたが、例年通り多くの方のご来場をいただき、無事終了いたしました。ご協力有難うございました。

絵の大作を中心に約 60 点を展示し、相変わらずの好評をいただきました。地元 TV ニュースの取材・放映もあり、活況でした。

現在継続中の、区内小中学校への作品寄贈企画についても、小学校一校から申出がありました。うれしいことです。

コロナ禍の影響で今回開催できなかったチャリティーバザー、来年は実施の予定です。

栄区美術家協会 浅見 聰

手工芸展 (11/11~11/14)

リリス

11 月 10 日 搬入設営、先生方及び会員皆様の立派な作品が次々に並べられ、あつという間に展示会場に、11 日からの観覧にはコロナ禍にもかかわらず大勢の方に来ていただきました。各部門の作品をお褒めの言葉をいただきながらの作品展でした。また、一つ一つ作り方の説明を求める方もみうけました。

会期中 栄区の区長様にもご来訪をいただき立派な作品一つ一つを丁寧に見ていただき各先生方からの詳しい説明もお願いしてとてもよかったです。

手工芸はまだまだ広めていけば多くの方に趣味として興味を持っていただけるように思います。今年は例年に比べると多少の入場者数は少ないようですがコロナが収束すればまたいつものような活気あふれる展示会になるように思います。

手工芸・SAKAE 稲木美知子



第35回栄区菊花大会 (10/31~11/8)

栄スポーツセンター前、本郷台駅コンコース

栄区菊花大会では盆養の大菊や静岡型懸崖、盆栽作り、ドーム菊などの展示を行い、大勢の区民の皆さんに観賞して頂きました。

今回の菊花大会では盆養の厚物大菊や管物大菊の出品が多く、例年に増して華やかな大会になり、観賞されたか方々からも賞賛のお声を多数頂きました。また、ドーム菊や盆栽菊にも愛らしさや芸術的なお声を頂きました。更に、本郷台駅通路にも展示を行い、駅を利用の方々にも楽しんで頂けたと思います。

今年の菊栽培は、長梅雨による日照不足と猛暑でのダメージなど厳しい環境に見舞われ苦労が続きましたが、昨年同等の出品があり、栄区の花『菊』を多くの方々に鑑賞して頂けました。

栄区園芸協会栄菊花会 鈴木邦久

エフエム戸塚の生放送に出演

栄区文化協会会長 小華和 紘記

10月9日（金）12：15～12：30 “エフエム戸塚”に生放送出演。

出演は小華和と橋本副会長。前回の収録場所は東戸塚駅前のエフエム戸塚スタジオでしたが今年は栄区役所の会議室（小部屋）でエフエム戸塚スタジオとの電話・リモートでの収録でした。これもコロナ感染防止対策。今年の「栄区民芸術祭」、音楽部門は練習会場閉鎖による練習不足のため演奏会中止・出演見送り、心待ちにしていた皆さんへの陳謝を。創作部門の展示だけとなつたが見応えある作品を取りそろえた見所をしっかりPRして参りました。



コロナ禍での音楽・芸能部の活動状況

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今年3月から市の施設が休業となり、栄区音楽協会の四部門の各団体は練習・演奏会が全て休止となりました。6月から市の施設が活動内容や人数の制限をして使用を再開し、7月には制限がさらに緩和されたため、各団体は感染防止対策を遵守し、徐々に練習を再開していました。

9月26日の音楽協会代表者会議で集約された各団体の活動状況は、合唱部門では練習再開15団体、休止中7団体。器楽部門では再開10団体、休止中3団体。管弦楽部門・個人部門では3団体全てが再開という状況です。中には、退団者・休団者が多くなり、活動再開の見通しがつかない団体もあり、各団体の活動は大きな影響を受けました。練習再開に際しては各施設のガイドライン（検温・手指消毒・マスク着用・ソーシャルディスタンス・換気・名簿記入）を遵守しています。演奏会は、栄ソリスト「さんぽみち水曜コンサート」が10月から1回/月で始まり、続いて11月に栄区民吹奏。今後は2月に栄フィル、SAKAEKOTO、3月に春の音楽祭「器楽の響演」が行われる予定です。

芝浦エンジニアリングはこれまでの経験を生かし誠意ある対応、フットワークを念頭に、お客様のビジネスや生活を豊かにするサービスを提供しております。

マッショングループ
LED化工事
工事・植栽
印刷・製本
商品販売

芝浦エンジニアリング株式会社
TEL: 045-897-2506 FAX: 045-897-2474
〒247-0006 神奈川県横浜市栄区桂町 2-5-1 <http://www.shibaura.co.jp/sew/>

栄・上之歯科医院

横浜市栄区上之町 2-19
TEL 045-893-8350

一人一人丁寧な治療を
心がけています。

●●内科●消化器内科●内視鏡内科●●

nakata clinic
なかたクリニック

●胃カメラ・大腸カメラの専門医
(日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医)

栄共済病院向かい

☎ 045-897-5858

柴崎内科クリニック

診療科目 内科・循環器科
診療時間 平日 AM 8:30～PM12:30 PM 2:30～5:00
土曜日 AM 8:30～12:00
休診日 木曜日・日曜日・祝祭日

横浜市胃がん検診（内視鏡による）を行っています

横浜市栄区桂町 324-6 <TEL> 045(892)5016

米田クリニック

YONEDA CLINIC
内科・循環器科・消化器科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	○	○	○	/	○	○*
午後 3:00～ 7:00	○	○	○	/	○	

【休診日】木曜・日曜・祝日 ※土曜は午前9:00～午後1:00まで

栄区桂台北10-22 ☎ 895-1300

70名様までご宴会・会席料理・出前
無料バス送迎あります

よろい寿司

おもてなし、お祝い、ご宴会
からご家庭での昼食、夕食、
お弁当までお気軽にご注文
ください。
本郷台本店 893-2527
本郷台駅前店 891-4483
東戸塚駅前店 822-1223
幹活 894-2711

自然・文化・脱炭素社会 の
グランドデザイン
コスマハーモニー研究所
所長 西崎 進治

横浜市栄区小山台 / 045-892-2423
Mail address: nis_chris@jcom.zaq.ne.jp

植木剪定・門扉・造園・一般住設
お庭のおそうじ

池川造園

池川 元章

〒247-0071 鎌倉市玉縄3丁目 578番地
メゾン光和3号
TEL・FAX 0467-48-0379
携帯 090-3450-5020

カルチャー教室開催中！

横浜市 栄公会堂

TEL 045-894-9901

FAX 045-894-9902



横浜市栄区桂町 279-29

指定管理者：横浜市体育協会・株式会社ケイミックス・ブリックビジネス・さかえ区民活動支援協会グループ

特集 2 <予告> 第25回さかえ春の文化祭イベント紹介

第21回栄区美術連盟展 2/15~2/19

10:00~17:00 リリス ギャラリー・会議室
栄区美術連盟には7団体(約100名)が所属をしています。さかえ春の文化祭の中の「栄区美術連盟展」に向けて作品づくりに邁進してきました。ご高覧いただければ幸いです。

栄区美術連盟 山田 睿

第23回栄区書道協会展 2/20~2/24

10:00~17:00 リリス ギャラリー・会議室
会員の隸・楷・行・草の各体、かな、漢字かな交じり文など書作品約50点、篆刻作品約30点、および篆刻合同作品1点の展示を予定しています。ご高覧ください。

栄区書道協会 柳田 烏海

第10回栄区美術家協会・春季展 2/25~3/2

10:00~17:00 リリス ギャラリー
中央の美術団体、県下の美術団体等で活躍する地元在住会員の絵画・漆芸・彫刻・陶芸等の作品展示会です。秋の芸術祭と異なりやや小振りの作品となります。魅力ある作品にご期待ください。

栄区美術家協会 浅見 聰

フォトSAKAE 写真展 3/3~3/7

10:00~17:00 リリス ギャラリー
栄区を中心とした写真好きの仲間 5グループ(86名)の写真展です。年齢層は幅広く中学生からシニアまでの写真展です。大勢の方のご来場をお待ちしております。

フォトSAKAE 野仲 加津子

園芸展 盆栽 3/12~3/14

10:00~17:00 リリス ギャラリー
季節感に沿った作品を展示して、植替え等の実演を行い、来場者の盆栽相談に乗ったり、手入れに悩んでいる方の盆栽等を持参していただき、その場での手入れのお手伝いをさせていただきます。

栄区園芸協会 植松 一榮

園芸展 こけ玉・山野草 3/12~3/14

10:00~17:00 リリス ギャラリー
春は山野草・こけ玉の季節です。展示会場では、すみれ、雪割草等の可憐な草花と早春の花木たちが春の訪れを告げ、皆様のご来場をお待ちしております。

栄区園芸協会 松澤 淑雅

生け花展 3/12~3/14

10:00~17:00 リリス 会議室
久しぶりにさかえ春の文化祭に参加させていただく計画をしました。所属する流派の華道展がある為、出展が出来なく見送りばかりでした。春の明るいお花で会場を盛り上げたいと思います。

栄区華道協会 高橋 理智

春の音楽祭 「器楽の響演」 3/7 (日)

開場 13:30 開演 14:00 リリスホール
コロナ禍のため、昨年できなかった「器楽の響演」をクラシックの曲を中心に、器楽アンサンブルと弦楽合奏曲のコンサートを企画しました。
皆さまのお越しをお待ちしております。

栄区音楽協会 飯塚 弘志

邦楽と太鼓のコンサート 3/14 (日)

開場 12:30 開演 13:00 リリスホール
令和2年は、コロナ禍により、約1年、演奏活動が出来ず、辛い体験をしました。漸く舞台に立てる事で皆ワクワクしています。演奏できる喜びを皆様にも、伝えられる様、頑張ります

栄区邦楽協会 角田 操子

邦楽と太鼓のコンサート 3/14 (日)

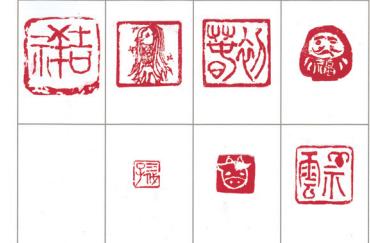
開場 12:30 開演 13:00 リリスホール
昨年、和太鼓の会に入会させていただきました「のぞみ太鼓」です。今回、「さかえ邦楽コンサート」に初参加させていただきます。コロナ禍で練習不足ですが、一同精一杯がんばります。

和太鼓の会 笠原 クニ子

生け花体験教室、こけ玉作り体験教室、年賀印創作教室の実施

生け花体験教室は生け花展会場リリス（10/15～17）で行われ、18名の方が参加した。広報誌を見て申し込まれ初めて花鉢を持った方、昨年からの予約の方と様々な方の参加があった。竹の筒の縁、用意された花も綺麗で心癒されましたとの感想があった。

こけ玉作り体験教室は山野草・こけ玉展会場リリス（10/15～17）で行われ、84名の方が参加した。ほぼ全員の方が「こんなかわいい、こけ玉出来た」と感激されていた。こけ玉の管理方法の質問も多く「こけ玉の作り方と管理」の資料を渡した。



年賀印創作教室は本郷地区センター（11/15）で行われ、6名の方が参加した。参加者は講師に質問をして和気あいあいの中にも真剣に取り組み、個性豊かな多彩な作品が出来上がり、作ったオリジナル印に満足していた。

（写真は体験者の作品）



さんぽみち水曜コンサート

音楽協会 飯塚 弘志

さんぽみち水曜コンサートは、栄公会堂地下、ふれあいショップ「さんぽみち」にて、クラシック音楽を聴いていただける機会を得て、令和2年10月現在、917回のコンサートを開きました。平成7年、障害を持った方の就労支援が目的である、ふれあいショップ「さんぽみち」（社会福祉法人 訪問の家）が開店し、多くのお客様に来ていただけるよう、コンサートを不定期に開催し、運営に協力を始めたのが、水曜コンサートの始まりです。その後、平成9年より、栄ソリスティ「さんぽみち水曜コンサート」として、毎週水曜日に開催するようになりました。

当初は電子ピアノでしたが、区民の方から、お宅で不要になったアップライトピアノを譲っていただき、本格的な演奏が可能になりました。そして、コンサートに出かけることが難しい、障害をもつ方々にもご来場いただき、音楽を楽しんでもらいました。平成27年に、ふれあいショップ「さんぽみち」が惜しまれつつも、閉店となりました。その後も水曜コンサートを続けてきました。そして、我々は研鑽を積み、お客様に喜んでいただくとともに、お客様に育てられてきたことに感謝しています。



初代代表の故桐生次子さん

あけましておめでとうございます 栄区文化協会賛助会員（順不同、敬称略）

小菅ヶ谷連合町内会 自治会会长 田中 健次	(有)みのくち 長瀬 安敏	上郷フィールドアスレチック 高橋 昭義	(有)久保田塗装工業所 久保田 一彦	小菅ヶ谷町内会 会長 斎藤 和則
箏・三味線のぼる 根本 昌之	栄区飲食業同業組合 理事長 佐相 幸延	角田税務会計事務所 角田 晃孝	タクノ印刷 中森 孝久	(株)タツノ 龍野 廣道
特養老人ホーム上郷苑 篠原 正治	(有)豊田印刷所 金子 喜久男	個人会員 長瀬 清子	(有)ナカムラ生花店 吉田 敬	野村医院 野村 武
(株)宮古寿司本店 楠 明	横浜銀行 本郷台支店	横浜さかえ内科 中田 靖	(有)ライトスタッフ・スタジオ 森 雅宏	個人会員 風間 聰彦
栄区民謡連盟 理事長 原田 直真紗	栄区舞踊連盟 理事長 東 光菊	よこはま緑の推進団体栄区連絡会 会長 榎本 イク子		

（表紙の題字「さわやか」は安藤紫水氏の揮毫による）

編 集 後 記

表紙の絵画は前景に枯れ草がある平塚の砂丘です。雄大を感じます。終息の見えない新型コロナウイルスの影響で区民芸術祭2020は創作部の9イベントのみの開催となった。区長、会長の新年の挨拶に始まり、区民芸術祭2020、エフエム戸塚への出演、コロナ禍の音楽・芸能部の活動状況、第25回さかえ春の文化祭の予告、体験教室、さんぽみち水曜コンサートを掲載した。

さわやか第59号
令和3年1月15日発行
栄区文化協会会長 小華和紘記
編集 奥野知行 市川宏
印刷 (有)豊田印刷所